

「東アジア出版文化国際拠点の形成」研究ユニット主催講演会

## 日本の伝統的な遊戯文化について

講師： ボイティシェク・エレナ先生  
(ロシア・ノヴォシビルスク国立大学)

日時： 2008年1月22日(火)13:00～14:30

場所： 東北アジア研究センター3階301会議室  
(仙台市青葉区川内41 東北大学川内北キャンパス内)

自由聴講(無料・申込不要、当日直接会場にお越しください)。  
講演は日本語で行われます。



ボイティシェク・エレナ先生  
(Dr. Voytishkek Elena E.)

1961年ウフエ市生まれ。1984年ノヴォシビルスク国立大学言語学部言語文学科卒業。現在、ノヴォシビルスク国立大学人文学部東洋学学科長・准教授、ロシア科学アカデミーシベリア支部 考古学・民俗学研究所シニア・サイエンティスト。

研究テーマは東アジア地域の無形文化で、知的な遊び、漢字文化に根ざした考え方、ゲーム理論を研究している。2002年学位論文「日本無形文化における知的遊びの役割」で歴史学博士(Ph. D.)を取得している。

主催：東北アジア研究センター「東アジア出版文化国際拠点の形成」研究ユニット  
連絡先：東北アジア研究センター「東アジア出版文化プロジェクト推進室」

022-795-6244 eapub@cneas.tohoku.ac.jp